

飛鳥京跡第155次調査

—内郭中枢の調査2005—

奈良県立橿原考古学研究所





調査地遠景(南から)



1/2,000飛鳥京跡調査位置図



調査区全景



東西石組溝(西から)



北側の檣幅施設と南北石組溝(北西から)



2004年度の調査(西から)



建物3(西から)



南北堀(北から)



建物1背面の石敷(北から)

飛鳥京跡

飛鳥京跡は奈良県高市郡明日香村岡に所在する宮殿遺跡です。これまでの調査で3時期の宮殿にかかわる遺構が検出されています。これらを下層からⅠ期・Ⅱ期・Ⅲ期と呼んでいます。Ⅲ期は齊明・天智の後飛鳥岡本宮(656～)、天武・持統の飛鳥浄御原宮(672～)、Ⅱ期は皇極の飛鳥板蓋宮(643～)、Ⅰ期は舒明の飛鳥岡本宮(630～)とも考えられています。その中で最も構造がよくわかっているⅢ期は内郭とエビノコ郭、外郭とから構成されます。内郭は内裏、エビノコ郭は大極殿、外郭は官衙(役所)が配置された空間とも考えられています。

飛鳥京跡内郭中枢の調査は、Ⅲ期の建物配置の解明と下層にあるⅠ期・Ⅱ期の調査を目的に2003年から実施しています。これまでにⅢ期の大型建物と石敷広場・池状遺構などが見つかっています。今年度は、昨年度に検出した大型建物の北の空間にどのような建物が配置されていたのかを調べるために発掘調査を実施しました。

第155次調査の成果

今回の調査ではⅢ期の掘立柱建物・掘立柱塀・石組溝・石敷とともに、Ⅰ期の掘立柱建物も検出しました。

Ⅲ期の掘立柱建物は、北調査区で検出されたもので、建物1・2があります。建物1は東西4間(約12m)以上、南北4間(約12.2m)の東西棟で、内郭の中心軸で折り返すと、東西8間(約24m)、南北4間の大型建物となります。北と南に庇をもつ切妻建物です。建物1の南西隅と北西隅には、帷帳(旗ざお)施設があります。建物1の西では、建物2を検出しました。東西1間(約3m)以上、南北4間(約12.2m)で、建物1と柱筋を揃えています。また、建物1と2は廊状建物でつながっています。建物1・2ともに床東が検出されていますので、床をもつ建物であったことがわかります。建物1・2の北と南には東西方向の石組溝があります。さらに建物1・2の北には石敷があり、東西方向の石組溝もみつかっています。一方、建物1・2の南では、南北塀が1条だけみつけましたが、石敷などは検出できませんでした。もともとは石敷の広場があったものと推定できますが、中・近世

の耕作により石が取り除かれた可能性が考えられます。

Ⅰ期では、南の調査区で掘立柱建物を検出しました。

Ⅱ期・Ⅲ期の建物や塀が正方位をとるのに対し、北で西約20度前後振れています。この建物3は東西3間(約9m)以上、南北3間(約9m)以上の大型建物です。柱穴も大きく、柱の抜き取り穴には大量の焼土や炭が詰まっており、この建物は焼失したものと考えられます。これと同じ特徴をもった柱穴は、Ⅲ期の建物1の下層においても確認しています。建物3と一連の遺構となり、東西塀となる可能性もあります。

まとめ

今回の調査でみつかった建物1・2は、昨年の調査で検出した大型建物とほぼ同規模・同構造のものです。また、建物1と2とが廊状建物でつながること、帷帳施設をもつこと、その前面に広場をもつことなども共通しています。ともに藤原京への遷都にともなって廃絶していることが出土した土器から確認できますので、対になるようになまったく同じ構造をした建物群が南北に配置されていたとみて問題はありませぬ。どちらも正殿と呼ぶべき性格をもった建物と考えますが、南のものは内郭という天皇の私的空間の中でも公的な建物、今回みつかった北の建物は、より私的な建物とみてよいと考えます。すなわち、同規模・同構造の建物ではありますが、宮の中での性格が異なっていたものと推定されます。いずれにしても、これで内郭中枢の建物配置がほぼ確定しました。『日本書紀』に記載された建物とどのように対応するのも含めて、この成果をもとにこれまでの古代宮都の研究のさらなる検討が必要となることはまちがいありません。

また、今回はⅠ期の遺構も検出されました。とくにⅠ期の建物が火災焼失していることは、Ⅰ期の宮名を示唆する重要な成果と考えます。

3年間にわたる飛鳥京跡内郭中枢の調査で様々なことが明らかとなりました。今後、この成果をもとに古代宮都や律令制国家の形成過程や王権の問題について、具体的に考えていきたいと思ひます。なお、本調査は飛鳥正宮の学術調査事業として実施しました。

(林部 均・松井一晃・波多野篤)

飛鳥京跡第155次調査 - 内郭中枢の調査2005 - 現地説明会資料

2006年3月11日

奈良県立橿原考古学研究所

〒634-0065 奈良県橿原市軟傍町1番地 Tel.0744-24-1101

<http://www.kashikoken.jp/> (ホームページでも現地説明会の案内・説明内容をご覧ください)